

令和7年度「PTA広報紙コンクール」 審査基準

愛知県小中学校PTA連絡協議会

視点

- ・ 文字を主に、写真や図などによって、ニュース（出来事の実事）や意見を多くの人に、早く正確に伝えることが目的。
- ・ 見出し、リード（要約）、本文で読ませる。特に、見出しによって手早く読ませるための工夫が大切。
- ・ 定期的な発行。

審査基準 ※WEB版も同様

- ① PTA活動や教育上の問題を中心に企画を立てているか。
(身近な現実的な問題を取り上げ、考えさせる内容となっているか)
- ② 見やすい、読みやすいレイアウトか。
(特に、内容をよく表している見出しやリード＜要約＞となっているか)
- ③ タイムリーなニュースを載せているか。
(冬の発行の広報紙に夏の時期の記事が載っているのはいかがなものか)
- ④ 学校や地域の特色が出ているか。
(独創的紙面、ユニークさが欲しい)
- ⑤ PTA自身の手で作られたものか。
(教師の協力も必要だが、教師だけで作ったものは、PTA広報紙とはいえない。
依頼原稿だけでももの足りない)
- ⑥ 誤字、脱字のない正しく校正した紙面になっているか。
(特に、見出しの誤字は致命的)
- ⑦ 定期的に発行しているか。
(1年に1号だけの発行では、回数が少ない)
- ⑧ 題字、発行者（所在地も）、発行日、広報紙名、発行号数が載っているか。
(発行者の責任の所在をはっきりさせる)
- ⑨ 全校的な協力体制で作られているか。
(なかなか判断がしにくいですが、特定の人の考えや主張だけで作られると危険。
客観性のある内容、紙面となっているか)
- ⑩ 学校ニュースもPTAが取材しているか。
(保護者の立場（目）での取材を)

※参考 日Pの審査基準

PTA広報紙のもつ目的・使命・記事・編集・レイアウト・見出し・文章などを総合的に審査する。